

I 平成30年度事業報告

1 概況

公益財団法人福田記念医療技術振興財団の平成30年度における各種事業は、各方面からの多大なご協力を得て予定された事業を以下のとおり実施した。

2 役員会議等

(1) 平成30年4月1日(日)

平成30年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)の公募開始

(2) 平成30年4月24日(火)

平成29年度決算の監事監査

(3) 平成30年4月26日(木)

平成30年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)応募申請の受付締切
(97件)

(4) 平成30年5月30日(水) 第1回選考委員会を開催

平成30年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)の選考審議

(5) 平成30年6月6日(水) 第90回理事会を開催

- ① 平成29年度事業報告及び決算を承認
- ② 平成30年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)助成者の決定(20件)
- ③ 次期評議員の選任を評議員会に付議する件を決議
- ④ 定時評議員会の開催日時及び場所並びに目的である事項等を決議
- ⑤ 報告事項として、平成30年度職務執行状況報告を了承

(6) 平成30年6月7日(木)

平成30年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)助成者の公表

(7) 平成30年6月26日(火) 第58回評議員会を開催

- ① 平成29年度事業報告及び決算を決議
- ② 次期評議員の選任及び評議員会議長の選任を決議
- ③ 報告事項として
 - ・平成30年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)の助成者決定を了承
 - ・平成30年度職務執行状況報告を了承

(8) 平成30年6月29日(金) 平成29年度法人事業報告等を内閣府に提出

(9) 平成30年10月19日(金) 研究助成者記念品贈呈式及び講演会を開催

- ① 平成30年度研究助成者に記念品を贈呈
- ② 研究助成者による研究概要発表
- ③ 講演会

- (10) 平成30年12月1日(土)
平成30年度国際交流助成事業(後期)及び論文等表彰事業の公募開始
- (11) 平成30年12月1日(土)
福田記念医療技術振興財団情報第31号発刊
- (12) 平成30年12月31日(月)
平成30年度国際交流助成事業(後期)及び論文等表彰事業応募申請を締切(57件)
- (13) 平成31年1月31日(木) 第2回選考委員会を開催
- ① 平成30年度国際交流助成事業(後期)及び論文等表彰事業の選考審議
 - ② 2019年度研究助成事業等募集要項を策定
- (14) 平成31年2月6日(水) 第91回理事会を開催
- ① 平成30年度国際交流助成事業(後期)及び論文等表彰事業の助成者を決定(10件)
 - ② 2019年度研究助成事業等募集要項及び予算を承認
 - ③ 評議員会の開催日時及び場所並びに目的である事項等を決議
 - ④ 選考委員会規程の改正を決議
 - ⑤ 基本財産の運用に伴う会計処理の承認を決議
 - ⑥ 報告事項として
 - ・平成30年度職務執行状況報告を了承
 - ・2019年前期日程(案)を了承
- (15) 平成31年2月7日(木)
平成30年度国際交流助成事業(後期)助成者及び論文等表彰事業表彰者の公表
- (16) 平成31年3月6日(水) 第92回理事会を開催
- ① 2019年度事業計画及び収支予算を決議
 - ② 2019年度研究助成事業等実施要綱を承認決議
 - ③ 報告事項として
 - ・基本財産の運用管理報告を了承
 - ・国際交流助成事業(後期)留学助成者の辞退を了承
 - ・平成30年度職務執行状況報告を了承
- (17) 平成31年3月15日(金) 第59回評議員会を開催
- ① 2019年度事業計画及び収支予算を了承
 - ② 2019年度研究助成事業等実施要綱を了承
 - ③ 報告事項として
 - ・選考委員会規程の改正を了承
 - ・国際交流助成事業(後期)留学助成者の辞退を了承
 - ・平成30年度職務執行状況報告を了承

(18) 平成31年3月28日(木) 2019年度法人事業計画等を内閣府に提出

3 事業内容

(1) 研究助成事業

平成30年度の研究助成事業の募集は、平成30年4月1日に公募を開始し、4月26日に応募を締め切った。個人研究31件、共同研究44件、合計75件の申請を受理。これらを各選考委員に事前に配付し、5段階評価による第1次審査を経て、5月30日、第1回選考委員会の合同審査において、発想の独創性、研究計画の実現性、研究又は研究体制の発展への貢献度及び当財団の助成対象としての適合性等の見地から判断して、個人研究7件：6,992千円(予算6件：6,000千円)、共同研究6件：10,958千円(予算5件：10,000千円)、合計13件：17,950千円(予算11件：16,000千円)を選考、6月6日第90回理事会において承認を得て助成を行った。

(2) 国際交流助成事業

平成30年度の国際交流助成事業の前期募集は、平成30年4月1日に公募を開始し、4月26日に応募を締め切った。研究留学10件、国際会議出席7件、研究者招聘5件、合計22件の申請を受理し、これらを各選考委員に事前に配付し、5段階評価による第1次審査を経て、5月30日第1回選考委員会の合同審査において、MEを利用した医療技術の発展に寄与する可能性が認められること、渡航歴の少ない若手研究者を優先し、国等の助成が得難く当財団の助成する意義が大きいこと等の見地から評価を行い、研究留学3件：3,000千円(予算2件：2,000千円)、国際会議出席2件：550千円(予算2件：600千円)、研究者招聘2件：2,000千円(予算2件：2,000千円)、合計7件：5,550千円(予算6件：4,600千円)を選考、6月6日第90回理事会において承認を得て助成を行った。

また、後期募集は、平成30年12月1日に公募を開始し、12月31日に応募を締め切った。研究留学21件、国際会議出席4件、研究者招聘2件、合計27件の申請を受理し、前期同様に第1次審査を経て、平成31年1月31日、第2回選考委員会の合同審査で、研究留学4件：4,000千円(予算2件：2,000千円)、国際会議出席2件：600千円(予算2件：600千円)、研究者招聘2件：2,000千円(予算2件：2,000千円)、合計8件：6,600千円(予算6件：4,600千円)を選考、2月6日第91回理事会において承認を得て決定した。なお、研究留学の助成決定者1名が辞退したため、研究留学の助成額は3件3,000千円となった。

(3) 論文等表彰事業

平成30年度の論文等表彰事業の募集は、平成30年4月1日から公募を開始し、12月31日に応募を締め切った。30件の申請を受理。これらを各選考委員に事前に配付し、5段階評価による第1次審査を経て、平成31年1月31日第2回選考委員会の合同審査において、

平成30年中に内外の雑誌等に発表された論文等の中から、MEを利用した医療技術の発展に貢献することが期待でき、当財団の対象としての適合性等の見地から判断して、優秀賞として2件：1,000千円（予算2件：1,000千円）を選考、2月6日第91回理事会において承認を得て助成を行った。

(4) 機関誌『福田記念医療技術振興財団情報』（第31号）の発刊

平成30年12月1日に、国際交流助成事業実績報告（9編）、研究助成事業研究報告書（11編）、表彰論文（2編）及び当財団の事業概要等を収載した機関誌を発刊した。

(5) 平成30年度研究助成者記念品贈呈式及び講演会の開催

平成30年10月19日（金）東京ガーデンパレスにおいて、平成30年度の研究助成者に対し記念品を贈呈し、併せて講演会を開催した。

講演者： 厚生労働省大臣官房会計課
 社会保障財政企画官 高宮 裕介 先生

演題： 社会保障政策の今後の方向性

平成30年度事業報告 附属明細書について

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2019年6月

公益財団法人 福田記念医療技術振興財団